

●R6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の種類1	課題の種類2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	令和6年度における具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値
津野町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	事業が広がるにつれて、いくつかの同じ取組みで、学校により無償と有償があり、支援者より疑問が出ている。	R5年度中に支払い内容を統一させるため、取組み内容のリニューアルや各ボランティア等への説明、協力依頼をしてきた。働き方改革に直結する取組みについては有償で維持し、それ以外の取組みに対してはどのようなつながりを作っていくか、各学校と協議した。	令和6年度より、働き方改革に直結する取組みについては有償で維持し、拡大していく。無償ボランティアについては、報酬費ではない地域とのつながりを作り、学校・地域と協力し今後も事業を継続させていくために再構築していく。	働き方改革に直結する取組みについて洗い出し、本事業に取り入れていく。無償ボランティアについては、報酬費ではない地域とのつながりを作り、地域住民が参画した活動に取り組む。	無償と有償の明確化。計画書の提出。	80	件	100